



湯野浜温泉

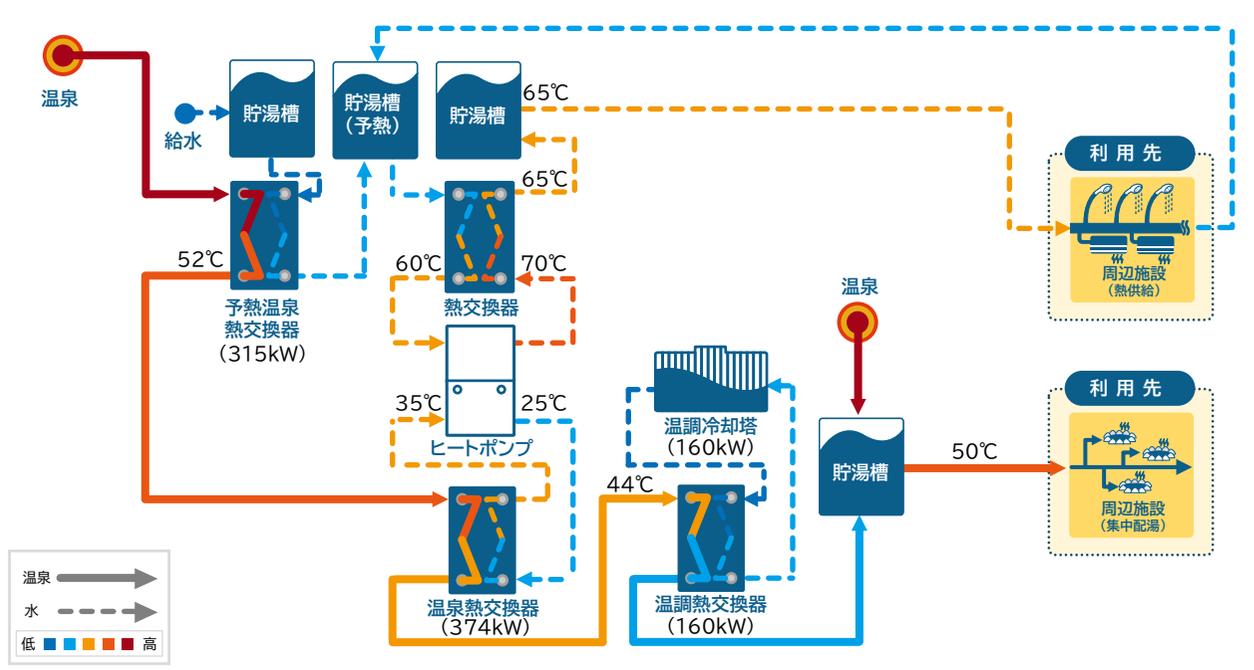


概要

温泉の集中管理により周辺施設へ温泉供給を実施している。
 また、その温泉(60℃程度)を熱源としてヒートポンプを用いて温水を作り、周辺旅館等に温泉の配湯とあわせて温水の供給を行うとともに、各施設の温泉量制御による浴槽加温、熱源機器の高効率化等も同時に実施することで、省エネルギー化を実現している。

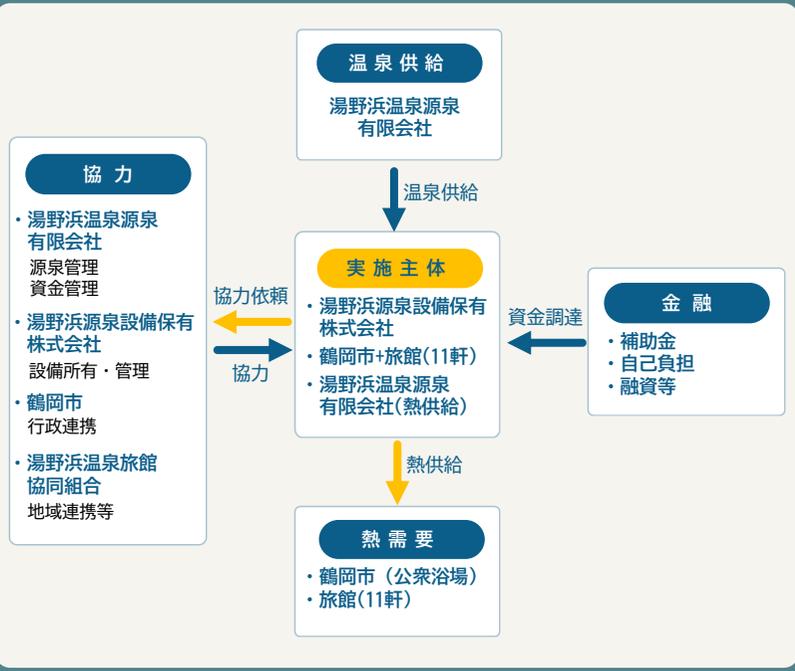


泉質	塩化物泉	CO ₂ 排出量削減効果	ランニングコスト削減効果
熱利用温度	65℃	1,345 t-CO ₂ /年相当	3,500 万円/年相当
利用温泉	既存温泉	削減 ※1	削減 ※1
総事業費	11億5,000万円 (一部補助金あり)		



※ 本事例は「平成29年度・30年度温泉熱等の有効活用等普及促進調査等委託業務」にて調査・整理した事例であり、掲載情報は調査当時のものであることから、詳細な状況は変更されている可能性があります。
 ※ 1: CO₂排出量削減効果、ランニングコスト削減効果は、ヒアリング先による推定値(重油、灯油等使用量削減による効果)です。

実施体制



事業検討の流れ

